

平成28年

広報

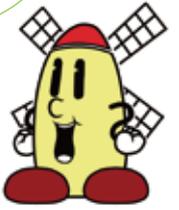
現代に残る
中世の史跡

7

まつぶし

No.566

松伏町
PRキャラクター
マップー



▲光厳寺にある帰依仏塔(埼玉県指定史跡)

今月の注目記事

- ・まつぶしご近所さん体操を始めませんか?p.3
- ・7月10日(日)は参議院議員通常選挙の投票日です
～18歳から投票できます!～
.....p.4

今月の納期限

8月1日(月)

納期限内に納付しましょう!

固定資産税2期・国民健康保険税1期
介護保険料1期・後期高齢者医療保険料1期
保育料7月分・下水道受益者負担金5期

町税の休日・ 夜間納税相談窓口

役場 本庁舎 1階 税務課

休日 7月31日(日) 午前9時から午後4時まで

夜間 7月14日(木) 午後8時まで

町県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税が
納付できます



きえぶっとう 帰依仏塔



▲光厳寺の「帰依仏塔」
(埼玉県指定史跡)



▲光厳寺 住所：大字大川戸2215-1

大川戸にある光厳寺には「帰依仏塔」という板碑(板石塔婆)があります。

板碑とは、細長く平たい石に文字を刻んでつくられたもので、現在もお墓などに供えられている卒塔婆と同じ意味をもつものです。

中世(鎌倉時代～安土桃山時代)に限って建てられました。

正面に刻まれている「帰依仏」は、仏様(釈迦如来)にすべてをまかせて信仰するという意味です。

この文字は、鎌倉時代に元王朝から国書を持って来日し、後に鎌倉の建長寺や円覚寺などの住職を歴任した一山一寧が、大川戸に立ち寄った際に書いた書を写したものとされています。

板碑の下部には「正安」と年号が刻まれていることから、鎌倉時代後期の正安年間(1299～1301年)に、亡くなった方の冥福を祈るための供養を目的に建てられたものと考えられています。

光厳寺のある大川戸地区は、一説には鎌倉幕府の御家人である大河戸氏の拠点のひとつであったとも伝えられ、鎌倉の名僧一山一寧にもゆかりのある帰依仏塔の存在は、当時の政治の中心であった鎌倉とのつながりの深さを感じさせます。

また、上赤岩にある源光寺にも光厳寺のものと同型の「源光寺の帰依仏塔」があります。

こちらの板碑には年号が正安3年と刻まれているのが確認でき、1301年に建てられたことが分かります。

源光寺のある上赤岩地区は、当時下赤岩地区、吉川市の一部を含んだ一帯で赤岩郷という里を形成していました。

そこを当時支配していた金沢北条一族の人物を供養するために建てられたものと考えられています。

板碑は歴史を知る手がかりとして大変貴重なものです。ぜひ、一度地元の歴史にふれてみてはいかがでしょうか。



▲「源光寺の帰依仏塔」
(松伏町指定文化財)



▲源光寺 住所：大字上赤岩1099

町の水の写真を募集!

※水辺や水遊びなど、水に関するものならなんでもOK!

あなたの写真で広報紙やホームページを飾りませんか?
詳細は町ホームページにて



休日証明書等交付窓口

日 時/7月10日(日)、24日(日)
いずれも午前9時～午後1時

場 所/役場本庁舎1階 住民ほけん課

証明書等/住民票・印鑑登録証明書・戸籍証明書
パスポート受取り・マイナンバーカード受取り

問 合 せ/住民ほけん課 ☎991-1866

総人口と世帯 火災・救急・交通事故

人口/3万202人(前月比7人減)
男/1万5,258人 女/1万4,944人
世帯数/1万1,730世帯(6月1日現在)

5月分 火災/2件(6件) 救急/110件(466件)
交通事故/37件(233件) 死者/0人(2人)

※()内は1月からの累計

広報まつぶし No.566 発行日：平成28年7月1日 編集・発行 総務課
〒343-0192 埼玉県北葛飾郡松伏町大字松伏2424番地 TEL 991-1898(直通) FAX 991-7681 ※松伏町の市外局番は「048」です。
開庁時間：午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日及び祝日・年末年始を除く。閉庁時間は守衛室☎991-1900へ)。
※この広報紙は1部あたり約27円(印刷製本費)で作成されています。(再生紙を使用)
※この広報紙は目にやさしく読みやすいユニバーサルデザイン(UD)書体を使用しています。